

対象者：社会保険労務士（開業・勤務問わず）

法令・判例で鍛える 法的思考力養成講座！

まえた社労士塾2026

憲法、民法、刑法、民事訴訟法、商法・会社法など
社会保険労務士に必須の
実定法と労働判例を学ぶ

2026年
4月
開講

-講座概要-

社会保険労務士として顧問先企業から寄せられる労務相談は、単なる条文知識の提示だけでは対応しきれないケースが年々増加しています。

- ✓この場で、どの法令・判例をどう整理するのか
- ✓会社として取り得る選択肢は何か
- ✓その判断が、後にどのように評価され得るのか

こうした問いに対し、法的根拠を踏まえて事実関係を整理し、判断の方向性と選択肢を示せる力——いわば「法的思考の“型”」が、これからの社労士には強く求められています。まえた社労士塾2026は、憲法・民法・労働諸法令・社労士法を横断的に整理し、判例を軸として、**顧問先対応に応用できる“考え方の順序・視点・判断軸”**を身につける講座です。

「個人の尊厳」という法の根本思想から、現代の労働環境・労務管理の実務判断までを一本の線として理解し、説明できる・選択肢を示せる社労士を目指します！

特徴 1

社労士業務に必要な「法的思考力」を養成
知識習得だけではなく「なぜその結論になるのか」を説明できる力を重視！顧問先への説明・指導・助言に使える視点を習得します。

特徴 2

「個人の尊厳」を軸に、法のつながりを理解
憲法・民法・労働諸法令・社労士法などを判例を交えながら有機的、体系的に解説します。
それにより、一つの思想として整理し、専門職としての立ち位置や責任を再確認します。

特徴 3

労働環境・労働の最前線を判例で学ぶ
現代的な労務トラブルや社会的要請を背景とした重要判例を厳選して解説し、実務で「今、何が起きているのか」が見える構成です。

開催日

原則毎月第4火曜日 14：00～17：00（オンライン）全12回

2026/4/28・5/26・6/23・7/28・8/25・9/29・
10/27・11/24・12/22・2027/1/26・2/16・3/23

*受講生全員に、zoom録画によるアーカイブ配信をします。

受講料

59,400円（税込）/人

*WEBテキスト代含む

お申込み



講師紹介

東北大学法学部卒。
法律事務所に16年勤務、労働事件に数多く携わる。現在は、関西学院大学法学部講師として「労働法概論」、「司法・ビジネス実践演習B」を担当。
資格の学校TAC中小企業診断士講座専任講師（経営労務）。
初学者の視点で労働判例・関連各法を分りやすく解説してくれる講義は絶賛されている。
著書やDVDの出版も多数。



講師：前田 欣也。
（特定社会保険労務士・行政書士）

法令・判例で鍛える
法的思考力養成講座！

まえだ社労士塾2026 開催内容

- 第1回（4/28）雇用関係の成立
- 第2回（5/26）労働者の人格保護・雇用平等
- 第3回（6/23）就業規則
- 第4回（7/28）労働契約上の権利・義務
- 第5回（8/25）賃金
- 第6回（9/29）労働時間・休日・休暇・休業
- 第7回（10/27）労働災害と企業の安全管理責任
- 第8回（11/24）服務規律・懲戒
- 第9回（12/22）人事
- 第10回（2027年1/26）企業組織再編と労働関係
- 第11回（2027年2/16）雇用関係の終了
- 第12回（2027年3/23）非典型雇用